

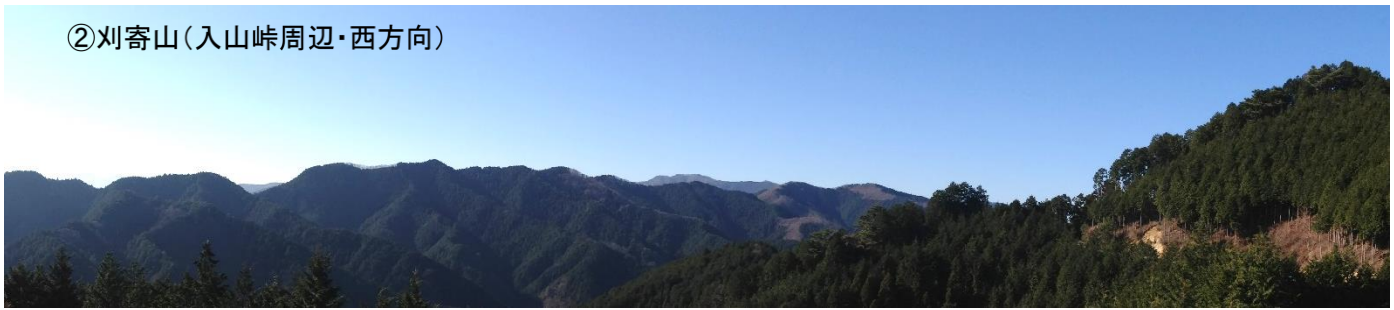
2016年 冬の展望台

冬はとても寒い季節ですが、晴れた日には青空が広く、すっきりした空気を吸うことで、生き返るくらい気持ちがいい季節でもあります。このようなすっきりした冬の日には、ハイキングや山歩きで最も楽しめるのは景色です。次の写真は、あきる野で楽しめる、おすすめパノラマスポットです。さあ、自然の中へ出かけましょう！

[パibro]



①金比羅尾根(麻生山～金比羅山・東方向)



②刈寄山(入山峠周辺・西方向)



③秋川(小和田グランド周辺)



④グミ尾根中間辺り(臼杵山～荷田子・東方向)



⑤馬頭刈尾根(大岳山～富士見台・望遠で撮影)



あきる野市



第3・4期森の子コレンジャー合同同窓会を行いました!



池を利用している生物（写真はヤマアカガエル）を避難させた後に作業開始!



伐った木で柵の作り直し



池の整備



作業後に集合写真充実感たっぷり「やったぞ〜!!」



伐った木、枯れ木を利用してシカ、イノシシ除け柵作り



橋をかける

12月の寒い日、第3・4期森の子コレンジャーが集まりました。予定が合わず残念ながら欠席の人も多く、少ない人数での同窓会でしたが、久しぶりの仲間と共に第3期から継続しているピオトープ整備を行いました。池、森、橋の3つのチームに分かれて、ワイワイ&一所懸命作業に没頭しました。これからの両生類産卵期へ向けて池も完成し、森の手入れをして伐った木を柵や土留めに使い、後輩が安全に渡るための橋をかけました。初めて会った仲間がいても、「一緒にやろうよ!」と声を掛け合って作業する姿や、達成感あふれる泥んこの顔を見ていて、自然を中心に集まるこの仲間をとっても頼もしく感じました。またみんなが集まりましたよ! みんな、ありがとうございました。そして1月は、先輩のバトンを受け継いで第5期が新たにピオトープ整備を開始します!

今年の干支「申」を冬の森で見つけました!

サルはサルでも…ヤマウルシの冬芽と葉痕です。真っ赤なお顔と寒い冬を越すための暖かそうな毛がなんとも似ていると思いませんか?

冬芽と葉痕は樹種によって様々で、妖精に見えたり、友達に似ていたり、怒っていたり、泣いていたり、笑っている顔に見えることもあります。私だけでしょうか?

この季節は冬芽の形や色だけではなく、広葉樹の森から空を見上げると、美しい木々の枝や青い空、見渡せる景色を楽しむことができます。また、冬芽や実、虫をついばむルリビタキやウソなどの冬鳥を目にするでしょう。

滑りやすい落ち葉に気をつけながら、ルーペと双眼鏡を持って冬の森を歩いてみませんか。

(加瀬澤)

2016年
新春の顔?!

